

FUJIFILM
AMULET品質管理点検報告書

半年点検

撮影室 : 62番撮影室
点検実施日: 2025年11月26日
点検実施者

富士フイルムメディカル株式会社

川又 保之



ご施設名	独立行政法人国立病院機構四国がんセンター			
撮影室名	62番撮影室			
点検実施日	2025年11月26日			
点検実施者	所属	松山サービスセンター	氏名	川又 保之

	SOPHINITY			S/N	設置日
システム名称	富士フイルム		FDR MS-4000	56320594	2025年5月2日
オプション	トモシンセシス	あり	拡大撮影	拡大撮影あり(両方)	
使用圧迫板	24×30				

イメージャー

メーカー名	-
型名	-

ビューワ

メーカー名	富士フイルム
型名	SAIマンモビューワー

使用線量計

メーカー名・形式	Xi
S/N	191493

使用圧迫計

メーカー名・形式	TANITA
S/N	900722

1. 乳房圧迫器

1. 1 圧迫圧の表示精度

①臨床で多用する圧迫圧 120 N

単位：N	1回目	2回目	3回目	平均	許容範囲	判定
装置表示値	120.0	120.0	120.0	120.0	精度：±20N以内であること (±10N以内が望ましい)	Pass
圧力計表示値	115.6	114.7	115.6	115.3		
差	4.4	5.3	4.4	4.7		

②電動最大圧迫圧 200 N

単位：N	1回目	2回目	3回目	平均	許容範囲	判定
装置表示値	191.0	191.0	191.0	191.0	精度：±20N以内であること (±10N以内が望ましい)	Pass
圧力計表示値	188.2	188.2	187.2	187.8		
差	2.8	2.8	3.8	3.2		

1. 2 圧迫圧の持続性

①臨床で多用する圧迫圧 120 N

単位：N	1回目	2回目	3回目	平均	許容範囲	判定
圧力計表示値 初期値	115.6	114.7	115.6	115.3	1分間で-10N以内	Pass
圧力計表示値 1分後	112.7	112.7	114.7	113.4		
差	2.9	2.0	1.0	2.0		

②電動最大圧迫圧 200 N

単位：N	1回目	2回目	3回目	平均	許容範囲	判定
圧力計表示値 初期値	188.2	188.2	187.2	187.8	1分間で-10N以内	Pass
圧力計表示値 1分後	184.2	185.2	185.2	184.9		
差	3.9	2.9	2.0	2.9		

1. 3 圧迫厚の表示精度

使用圧迫圧	120.0	N
表示圧迫厚	40.0	mm
測定圧迫厚	40.0	mm
差	0.0	mm

許容範囲	判定
圧迫圧100~120Nのとき、 ±5mm以内	Pass

1. 4 圧迫器の安全確認

確認項目	確認内容	判定
目視確認	圧迫器各部の機械的な緩み、ひび割れなどがないこと	Pass
圧迫器の作動確認	X線照射終了後の自動圧迫解除の作動	Pass
	停電時に圧迫解除機能を実施できること	Pass
	緊急停止スイッチが作動すること	Pass

2. 相対感度

撮影モード	Manual
管電圧	25
ターゲット/フィルタ	W/Rh
mAs値	7.1
相対感度	81

測定線量	1回目	2回目	3回目
単位：mR	28.64	28.55	28.6